

まちの話題



大成功「菱刈屋台村」



8月22日、伊佐市商工会青年部主催による菱刈屋台村がまごし館で開催されました。

大勢の家族連れらが訪れ、鶏の炭火焼やラーメン、わたあめやかき氷など出店した9団体の店前に行列をつくりました。

会場の特設ステージでは、五つ太鼓の演奏なども行われ、ほろ酔い気分の客から歓声と拍手がおくられ大いに賑わいました。

初の試みは、地元飲食店や湧水町商工会青年部の協力もあり大成功をおさめ、客からは次の開催を熱望する声が多く聞かれました。

榎木氏舞台あいさつ



8月23日、伊佐市文化会館において、映画「スクール・オブ・ナーシング」の上映会が開催され、作品に参加した伊佐市出身の俳優・榎木孝明さんとキャストらが舞台あいさつを行いました。

映画は、熊本県人吉市を舞台に看護学生の葛藤と成長をさわやかに描いた青春映画です。榎木さんは主人公を見守る患者役として出演、舞台あいさつでは主人公で新人の桐島ココさんと和やかに撮影秘話を語ってくれました。

全国公開は来年を予定しています。

今日も元気にいってらっしゃい



「伊佐さわやかあいさつ運動」を推進する伊佐市教育委員会は、7月の菱刈中学校に次いで、9月9日に大口中央中学校でもあいさつ運動を行いました。

教育委員会関係者や民生委員らが、スクールバス発着所で生徒を迎え、声かけを行いました。

4月に新設された大口中央中ですが、生徒同士も「おはよう」と大きな声であいさつする姿がみられ、統合後、相互に信頼関係を築きながら、あたたかい人間関係を育てているようです。

子どもの健全育成はもちろん、明るく元気なまちづくりのために地域や家庭からもあいさつの声を広げていきましょう。

伊佐市総合防災訓練



9月6日午前8時、市内にサイレンが鳴り響きました。この日は風水害を想定した総合防災訓練です。

市内各地の自治会・コミュニティ単位で行われ、災害時要援護者の避難や、避難所での炊き出しなど、非常時に備え本番さながらの訓練を体感しました。

また、大口校区コミュニティ協議会では、自治会長らおよそ100人を対象にAEDを使った心配蘇生法講習会もありました。

桜復興のため寄附



伊佐農林高校の地域応援団の皆さんから、台風15号で被害を受けた忠元公園の桜の復興のためにと、市へ寄附をいただきました。

この寄附金は、8月に開催した地域応援団主催のイベント“お疲れサマーフェスティバル in さつまや食堂”での売上金の一部です。ありがとうございました。

「これは訓練です」



9月5日14時頃、伊佐市大口里西本町交差点において、スクールバスと大型トラックの衝突事故があり、大型トラック運転手とスクールバスの乗員、生徒が多数負傷した(想定)。

消防本部から事故発生の連絡を受けた伊佐市医師会は、医師と看護師を現場に派遣。救助隊と連携して救助活動と負傷者の重症度を判断するトリアージを行った。

また、支援要請を受けた防災ヘリも到着し、重症傷病者2人を管外に輸送した(訓練)。※准看護学校の生徒らも参加し、伊佐市体育センター前で実施。

第1回ビクター歌謡選手権



よそいきの衣装に緊張の表情、たくさんの観客を前に深呼吸を繰り返す13人は、伊佐市で初めて催された歌謡選手権の参加者です。9月9日、会場の山野基幹集落センターには大勢の観客が詰めかけ、熱唱する参加者に声援を送りました。選手権開催は、山野出身で福岡で建設会社を営む山元章広さん(ビクター歌謡音楽研究会認定講師)の協力で実現しました。

審査結果は次のとおりです。

- 優勝 竹原新一さん「花嫁峠」
 - 準優勝 黒江三郎さん「南部のふるさと」
 - 第3位 上村恵子さん「壺坂情話」
 - 特別賞 堀下哲夫さん「佐渡の恋唄」
- ※「 」内はエントリー曲。